

●ニュース
東部地域交流センターのワークショップが始まる!

いた便り No. 11

2007. 8. 1

岡崎まち育てセンター・りたは、市民活動を応援します。



新規事業

7月は「まち育て勉強会」が始まりました。これは「もっと、りた会員自身が勉強しよう!」という提案が発端となって開催することになったものです。第1回目の勉強会では、市民主体のまち育て支援で全国的に著名な延藤安弘先生(愛知産業大学大学院教授)を講師に招き、22名の参加者で学びました。東京都世田谷区のまちづくりファンドを巡るユニークな市民活動を学ぶことが出来ました(詳細は次号にて報告の予定です)。第2回目の勉強会も企画中ですのでお楽しみに。



8月は、二つの動きがあります。一つは「東部地域交流センターの市民検討ワークショップ」です。市内4ヶ所に設置が予定されているまちづくり推進施設も、いよいよ4号館まで進んできました。8月4日から半年に渡って、5回の会合が始まります。

今ひとつは「なごみん横丁」です。「子ども達だけで運用されるまち」の実践を通じて、未来の市民自治の担い手育成になればと期待しています(詳細は、右記の記事をご覧ください)。



イベント紹介

子どものまち「なごみん横丁」へようこそ!

8月7日(火)から11日(土)までの13:00-16:00の間、なごみん3階ホールが『なごみん横丁』に変わります。なごみん横丁とは、小学生・中学生を対象とした、子どもたちの夢見る力、創造する力、共同する力を養う“体験とあそび”の場です。

そこでは、役場や銀行、お店などがあり、子どもたちが主体となってまちを運営します。そして、この遊びを通して、“主体的に物事を考えることの大切さ”を感じてもらえることができれば…、と考えています。

ひとりでも多くの子どもたちに参加してもらい、“子どもがつくるあそびのまち”で思いっきり楽しいひとときを過ごしてほしいと願っています。

なんでもやろう!

ごー!ごー!ごー!

みんないっしょに

よろこんで

こどものまちに

ちゅうせんだ!

8月7日(火)~
11日(土)まで、
13:00 ~ 16:00
だよ!



岡崎まち育てセンター・りた

団体会員(年会費 10,000円)

個人会員(年会費 3,000円)

☆ご推薦の団体などお心当たりがありましたらご連絡ください。

事務局 (TEL 0564-45-4560)

会員募集中です!



町内会等地域活動との連携に関するアンケート調査 結果報告

1. 背景と目的

現在少子高齢化や地方分権の時代を迎え、地域活力の低下や犯罪が増加する中、町内会など地域活動の重要性は今まで以上に増すことが予想されます。

そういった現状の中で、岡崎まち育てセンター・りた は、町内会などの地縁型の市民組織と、環境や福祉といったテーマ型の市民組織とを結びつけ、人と人の結びつきを豊かにすることを目的として、どのようなテーマ型の市民組織が地縁型の市民組織の潜在的なニーズに応えられるか、またその意欲についての調査を行いました。



2. 調査方法

対象：市民活動情報ひろばに登録されている市民団体（367 団体）にアンケート用紙を郵送し、ファックスで回収しました。

・5月26日発送、7月10日締め切り



3. 回答者属性

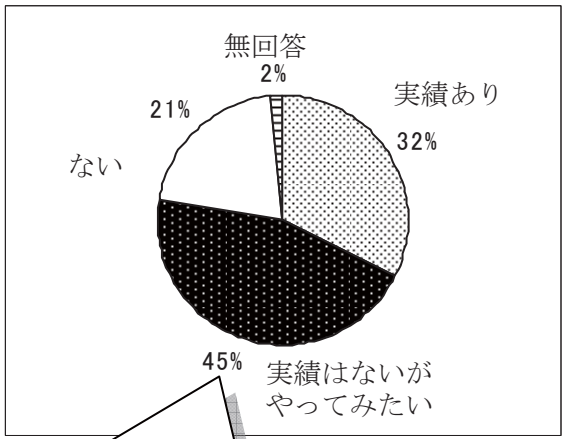
市民活動情報ひろばに登録されている市民団体 367 団体

・回収結果：62 票回収（回収率 16.9%）



4. 調査結果

4-1. 町内会等 地域活動との協力・連携に対する意欲について



「実績はないがやってみたい」が全体の45%！！

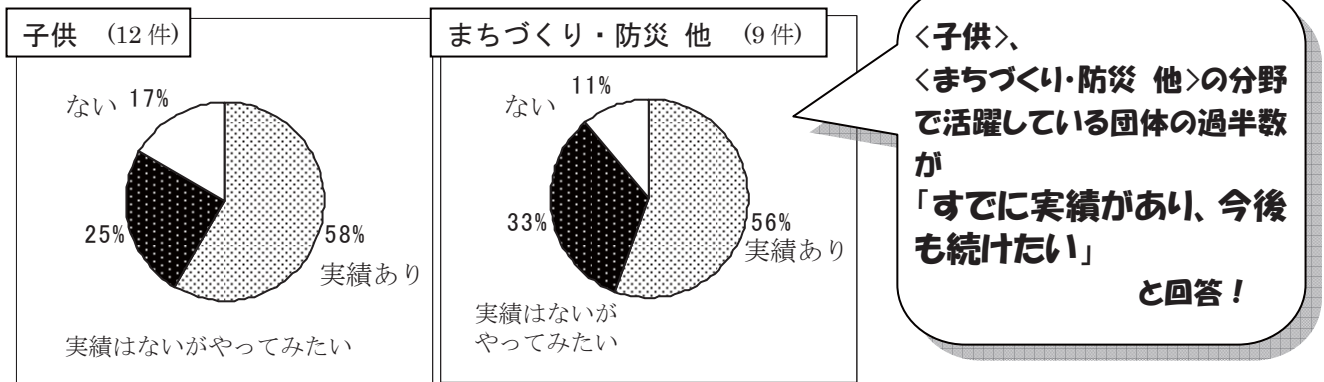
単純計算では「実績はないがやってみたい(45%)」との回答が最も多く、その中には「どのように連携できるかが分からない、手伝えることがあれば協力したい」といった意見もありました。また「依頼があれば検討する」という意見など、協力・連携する方法が分からないものの意欲はある、といった回答が散見されました。

それに次いで「既の実績があり、今後も続けたい(32%)」との意見も多くありました。また「ない(21%)」という回答にも「どう連携したらいいのかわからないため」といった意見や「高齢のため」、「会員の活動する地域が散らばっているため、特定の地域との連携は難しい」との意見もありました。

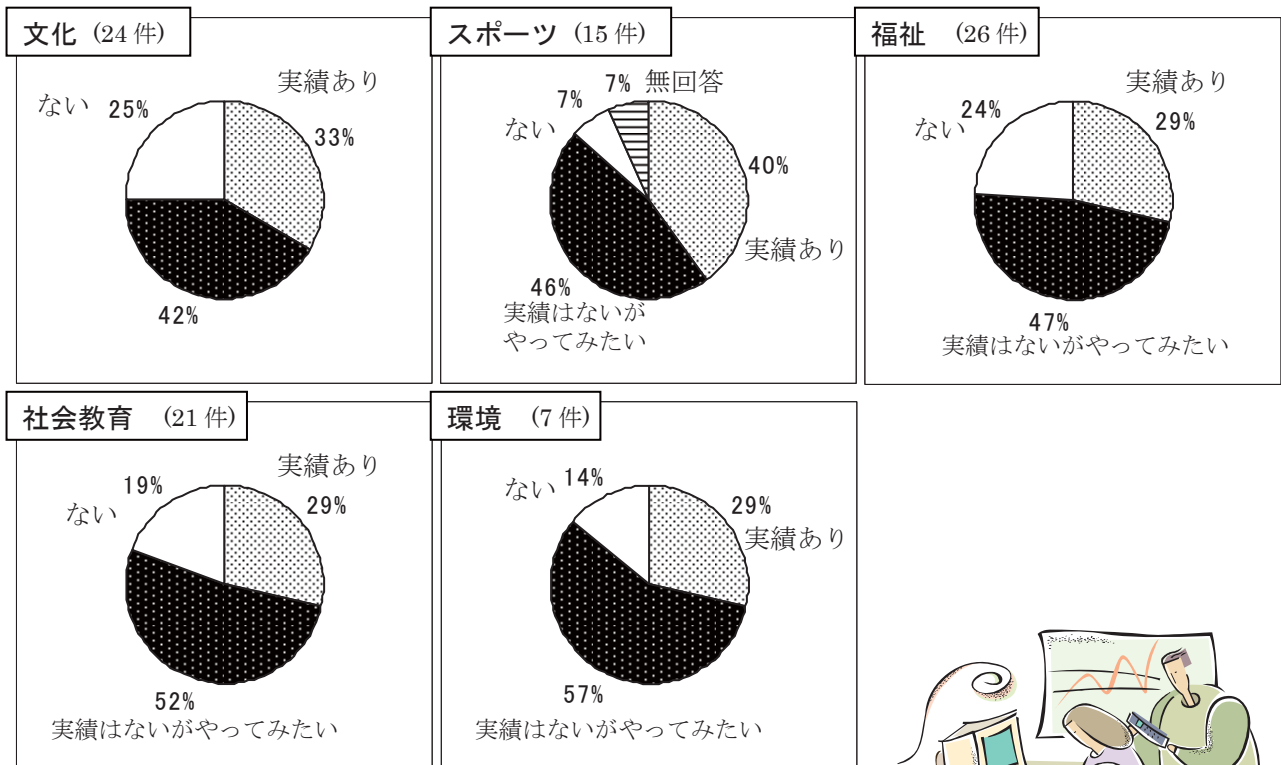
以上の結果から、多くの市民団体が地域との連携に対して意欲的ではあるものの、具体的な方法が見つからない、取り除けない原因のためやむなく、といった現状が推察されます。

4-2. 活動団体の活動分野

活動内容によって市民活動団体を「文化」「スポーツ」「福祉」「社会教育」「子供」「環境」「まちづくり・防災 他」の7つの分野に分け、そしてその分野ごとに、地域活動との連携についてどう考えているかを集計しました。分野が重複した団体もありましたが、分野ごとで別のものとして計算しています。詳細は以下の通りです。



「子供」「まちづくり・防災 他」については「既にも実績があり、今後も続けたい」との答えが過半数を占めています。



また「文化」「スポーツ」「福祉」「社会教育」「環境」に関する活動を行っている団体については「実績はないがやってみいたい」との回答がもっとも多く、どの分野に関しても地域活動との連携については積極的な姿勢が見られることが分かりました。



今後、この調査によって得られた知見を活かし、岡崎まち育てセンター・りた の中間支援組織としての運営に反映していきたいと思ひます。ご協力ありがとうございました。

岡崎まち育て情報 …岡崎市内各所のまち育て活動を支援し、市民と行政の対話を促進しています。

①「**東部地域交流センター市民検討WS①**」

日時：8月4日(土) 13:30~16:00
場所：藤川学区市民ホーム
主催：岡崎市／市民協働推進課事業推進班
内容：「こんな東部地域交流センターになったらいいな」の思いを語り合います。今回は、施設導入機能が主な話題です。



②「**りたビジョン会議 第2回**」

日時：8月19日(日) 13:00~17:00
場所：なごみん防災活動室
主催：りた事務局
内容：りたの中長期ビジョンを語り合う会の第二回です。前回、大きな方向性がみえてきましたので、それを具体化する事業計画について話し合いたいと思います。

④「**自治支援部会**」

日時：8月24日(金) 19:00~
場所：岡崎市福祉会館304号室
主催：りた自治支援部会
内容：第2回まち育て勉強会に向けて

③「**愛知県 NPO アドバイザー設置事業**」

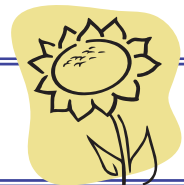
■出張個別相談会(会計・労務を除く)
日時：8月23日(木) 10:30~17:30
場所：なごみん ホールA
内容：NPO 法人の立ち上げから運営まで、NPO 活動の全般に関する相談会。
■NPO トークセミナー(参加無料)
日時：8月23日(木) 13:00~14:30
場所：なごみん ホールB
内容：県内NPO 代表を招いたトークショー。

④「**りぶらサポーター交流会 第9回**」

日時：8月25日(土) 13:30~16:30
場所：コミュニティサテライトオフィス
主催：りぶらサポーター支援会議
協力：岡崎市教育委員会
内容：(仮称)岡崎市図書館交流プラザ(愛称・Libra)は来年11月に開館です。りぶらサポータープロジェクトの発展や、新しいプロジェクトの立ち上げについて話し合います。参加者募集中です。

専門家派遣情報

…近隣地区の人材育成や、まちづくりフォーラムのコーディネートを支援します。



■**豊田市主任主事研修**

日時 8月1日(水) 13時~17時
場所 とよた市民活動センター
主催 豊田市
内容 市民活動、中間支援組織、市民協働の研修。

■**豊田市・高橋地域自治区地域会議委員研修**

日時 7月27日、8月3日、10、17、31日
19時~21時
場所 高橋コミュニティセンター 第1会議室
主催 豊田市
内容 地域会議委員向けファシリテーター講座。

■**みんなで育てよう岡崎市!**

—市民主体のまちづくりには何が必要か
日時 8月18日 13時半~16時半
場所 ウェルサンピア岡崎内 桜華の間
主催 岡崎青年会議所
内容 牛山久仁彦氏(明治大学政治経済学部教授)の「市民主体のまちづくりと中間支援組織の役割」の講演を受けて、パネルディスカッションを実施。

※「事務局長のつぶやき」は、次号掲載とさせていただきます。



事務局
より

南部地域交流センターに
若手スタッフを採用し、
更にパワーアップです。

〒444-2147 岡崎市西蔵前町字季平45-1
岡崎市北部地域交流センター・なごみん内
NPO 法人岡崎まち育てセンター・りた事務局
☎(0564)45-4560 Fax(0564)45-4560